

# 令和元年度事業報告

## 第1 重点事業総括

2019年度（令和元年度）、警備員に対する教育事業及び警備業務適正化事業を重点に推進した。

8月30日（金）、京都府警察本部担当者及び社会保険労務士を招致し、会員等108人が参加して教育管理者等研修会を開催した。

研修会では、同日改正施行となった警備業法施行規則について、その改正要点、特に警備員教育に係る教育時間数及び教育頻度等について研修を行ったほか、働き方改革関連法について、特に時間外労働の上限規制の導入、年次有給休暇の取得及び36協定等の要点等を学んだ。

また10月18日（金）、京都労働局担当者及び障がい者雇用を推進する警備会社社長を招致し、会員等81人が参加して経営者研修会及び第18回警備業安全衛生大会を開催し、人材確保・定着に向けたハローワークとの連携について、また障がい者雇用を例に真の働き方改革について研修した。

更に、本年1月27日（月）、京都府警察本部国際テロ対策室長ほか危機管理の専門家を招致し、会員等64人が参加して協会初となるテロ防止等危機管理対策に特化した研修会を開催した。

研修会では、東京オリンピックを半年後に控え、諸外国におけるテロの発生状況、その防止対策等、日常警備における様々な危機への備えについて受講した。



## 第2 公益事業

### 1 警備員等に対する教育事業

#### (1) 警備員特別講習

年間事業計画に基づき5回実施した。

本講習合格率は、69.9%（前年度64.0%）だった。

種別	区分	回数	本講習			再講習		
			受講者	合格者	合格率	受講者	合格者	合格率
施設警備2級		1	54	47	87.0%	8	6	75.0%
交通誘導警備2級		2	140	75	53.6%	34	7	20.6%
雑踏警備2級		1	42	36	85.7%	3	3	100.0%
貴重品運搬警備2級		1	73	58	79.5%	11	4	36.4%
合計		5	309	216	69.9%	56	20	35.7%

#### (2) 警備員指導教育責任者等講習

京都府公安委員会から委託を受けて1号・2号を各2回実施した。

新規取得講習の合格率は63.0%（前年度67.4%）だった。

ア 警備員指導教育責任者講習

種 別	区 分	回 数	新規取得講習			追加取得講習		
			受講者	合格者	合格率	受講者	合格者	合格率
1 号 警 備 業 務		2	40	27	67.5%	9	6	66.7%
2 号 警 備 業 務		2	33	19	57.6%	10	7	70.0%
合 計		4	73	46	63.0%	19	13	68.4%

イ 機械警備業務管理者講習

回数	受講者	合格者	合格率
1	6	5	83.3%

(3) 現任警備員教育

令和元年8月30日の警備業法施行規則の改定に伴い、現任教育時間が従前の年度内16時間（8時間×2回）から10時間となったため、規則改定以降の現任教育時間の受講者が大きく減少したが、会員からの実施要望に基づき、2時間或いは3時間の現任警備員教育を実施した。

## 2 警備業適正化事業

(1) 警察・警備業協会連絡協議会

4月26日（金）ホテル日航プリンセス京都において、京都府警察本部生活安全部次長及び警備業担当者と当協会理事・監事が出席し、第6回警察・警備業協会連絡協議会を開催した。

最近の犯罪情勢や警備業界に見られる不適切事案等について意見交換を行い、警備業協会と府警本部との緊密な連携を確認した。

(2) 教育管理者研修会

本報告（案）第1の重点事業総括で記載のとおり、8月30日（金）、京都経済センターにおいて開催した。

(3) 経営基盤強化等

ア 経営者研修会及び警備業安全衛生大会

本報告（案）第1の重点事業総括で記載のとおり、10月18日（金）、京都経済センターにおいて開催した。

イ テロ防止等危機管理対策研修会

本報告（案）第1の重点事業総括で記載のとおり、本年1月27日（月）、京都経済センターにおいて開催した。

ウ 優良警備員等表彰

6月14日（金）定時総会終了後、優良警備員に対する当協会会長表彰に40人、警備員特別講習事業センター理事長表彰1人をそれぞれ賞揚した。

10月18日（金）第18回警備業安全衛生大会において、労災事故防止活動論文・ポスター・標語優秀者及び同活動優秀事業所をそれぞれ表彰した。

1月9日（木）永年勤続警備員等表彰式において、京都府警察本部長・京都府警備業協会会長連名による警備業教育関係等功労2人、当協会会長から永年勤続警備員38人、優良警備員4人をそれぞれ表彰し、警備員の士気を高揚した。

エ 警備業経営講座

機関誌みらいきょうとの「警備業経営講座」コーナーにおいて、社会保険労務士による人材確

保、定着に向けての考え方、また働き方改革関連法の解説等時宜にかなった記事を掲載した。

#### オ 「警備の日」 広報活動

11月1日（金）、協会事務局が入居する京都経済センター前歩道上において、「警備の日」広報活動を実施した。役員及び広報委員会各委員と女性警備員6人ら計16人が参加し、『11月1日は警備の日』『京都府警備業協会』をアピールした。



警備の日広報活動

#### (4) 暴力団等反社会的勢力排除対策

##### ア 暴力団等反社会的勢力排除対策協議会

6月27日（木）ホテル日航プリンセス京都において、京都府警察本部担当者及び当協会役員で構成する協議会委員11人が出席して「令和元年度暴力団等反社会的勢力排除対策協議会」を開催し、京都府暴力追放運動推進センター専務理事から「最近の暴力団情勢について」と題する講演を受け、暴排対策についての見識を深めた。

##### イ 暴力・違法銃器追放京都府民大会

11月7日（木）京都テルサにおいて、「みんなの力で暴力・違法銃器追放京都府民大会」が開催され、宇多会長及び役員並びに会員多数が参加した。

##### ウ 不当要求防止責任者選任時講習

11月29日（金）京都府経済センターにおいて、第11回不当要求防止責任者選任時講習を開催し不当要求防止責任者等多数が受講した。

#### (5) 警察学校半日入校体験研修会

12月6日（金）京都府警察学校において、警備員指導教育責任者等16人が参加して警察学校半日体験研修会を開催し、護身術の基本や点検礼式、交通事故防止対策等を学んだ。



警察学校半日研修会

### 3 地域安全対策事業

#### (1) 地域安全啓発活動

##### ア 自動車盗難等防止連絡協議会

5月21日（火）京都ガーデンパレスホテルにおいて、京都府自動車盗難等防止連絡協議会総会が開催され、小林専務理事が出席して各種防止対策について協議した。

##### イ 安心・安全まちづくり京都大会参加

10月4日（金）京都市北文化会館において、京都府警察・京都府・京都市・京都府防犯協会連合会主催による「安心・安全まちづくり京都大会」が開催され、宇多会長及び役員並びに会員多数が参加した。

##### ウ 京都テロ対策ネットワーク総会

9月11日（水）京都府警察学校において、京都テロ対策ネットワーク総会が開催され、小林専務理事が出席した。

#### (2) 広報・啓発活動

各種研修会において京都府警察の広報文を配付したほか、CSR活動への参画を呼びかけるなど安全情報の発信による広報・啓発活動を推進した。

#### 4 災害支援活動事業

##### (1) 災害支援活動警備業者名簿の作成・報告

京都府及び京都府警察本部と締結している「災害時における交通誘導業務及び警戒業務の支援に関する協定」に基づき、災害支援活動警備業者名簿を作成し、災害時における出動可能警備員数等を京都府知事、京都府警察本部長に報告した。

##### (2) 総合防災訓練の参加

9月1日(日)京都府長岡京市の村田機械総合グラウンド一帯において、京都府総合防災訓練が行われた。京都府警察から支援要請を受けた当協会では、長岡京警備(株)(代表 伊東紘典氏)に警備員の派遣を依頼、警備員3名が土砂災害からの救出・救助訓練に参加した。



##### (3) 普通救命講習

1月17日(金)京都経済センターにおいて、京都市消防局下京消防署の協力を得て、普通救命講習を開催し、心肺蘇生訓練やAEDの使用方法等について指導を受けた。

#### 5 労働災害防止活動事業

##### (1) 京都ゼロ災3か月運動

京都労働局が主唱し、安全・健康・快適職場を目指して、危険ゼロの取組による災害ゼロ・健康確保を目的とする京都ゼロ災3か月運動に多くの会員企業が参加し、労働災害ゼロの実現に向けて取り組んだ。

##### (2) 労災事故防止論文・ポスター・標語の応募

論文の部12点、ポスターの部13点、標語の部902点の応募があり、優秀作品各3点を全国警備業協会へ送付した。



##### (3) 警備業安全衛生大会

10月18日(金)京都経済センターにおいて、第18回警備業安全衛生大会を開催し、大島伸二業務委員会委員長による「大会宣言」が採択されるなど、労働災害事故防止に取り組んだ。

ポスター優秀作品

### 第3 共益事業



#### 1 懇親会等の開催

令和元年度定時総会後の懇親会に、会員ら132人が、また賀詞交歓会には141人が参加し大いに懇親を深めた。

#### 2 親睦ゴルフ

総務委員会主催のゴルフコンペを2回開催し、延べ55人が参加した。

### 第4 役員・委員会等の活動状況

#### 1 理事会

定款に基づき、理事会を4回開催した。

#### 2 総務委員会

令和2年度の年間事業計画を策定した。

#### 3 業務委員会・教育委員会

交通誘導警備現場に対する巡回を行うことを委員会において決定した。夏季における熱中症防止対策のほか、現場警備員に対する交通誘導要領、服装等を点検した。

#### 4 防災委員会

京都府防災訓練に対する激励を行ったほか、頻発する大規模災害発生時における当協会の災害支援に関し、「京都府警備業協会災害支援規程」を策定した。

#### 5 広報委員会

「警備の日」広報活動を行ったほか、機関誌みらいきょうとの新コーナー「我が社の達人」を設けることを決定し、様々な分野で活躍する警備員の姿を紹介した。

#### 6 青年部会（旧青年育成委員会）

人材確保・定着を活動方針と決定し、障がい者雇用や外国人雇用に向けて調査研究を行った。



警備現場に対する巡回



養護学校生徒を対象とした警備業体験学習

障がい者雇用の調査研究では、大津北養護学校（高等部）において、卒業予定者を対象とした警備業体験学習を行ったほか、若者世代の雇用確保に向けてハローワークとの共催による「ハローワークフェスタ」を開催したほか、中高年を対象とした「警備業セミナー」に参画し、新たな人材確保に努めた。